来春の市長選に向け 政策論戦を



日本共産党 おだぎり たかし

問 平成15年8月30日発行の広報ながれやま「財政事情特集号」を指標とした①23年間の単年度収支の赤字は何回か。②令和7年度末の基金や地方債とその増減は。③令和8年度当初予算の予算要望と予算計上の差である「財源不足」はいくらか。

答 財政部長 ①単年度収支について、この間マイナスとなった回数は10回です。②年度末基金残高に関しては、平成14年度は124億7875万2000円、令和7年度については94億4792万6000円であり、30億3082万6000円減少しています。年度末地方債残高は平成14年度が374億8380万円、令和7年度では700億6289万5000円であり、325億7909万5000円増加しています。③令和7年度では42億7191万3000円、令和8年度では68億8790万8000円であり、26億1599万5000円増加しています。



空家（あきや）の 適正管理について



流政会 坂巻 儀一

問 空家法の改正を踏まえ、本市では令和8年4月に「流山市管理不全空家等及び特定空家等の判断の手引き」が策定された。①「管理不全空家等」への対応について、どのような強化が図られているのか。②現在までの運用状況について問う。

答 まちづくり推進部長 ①令和5年の空家等対策特別措置法改正に伴い、将来的に特定空家等に該当する恐れのある空家についても管理不全空家等として認定し、指導・勧告が行えるようになりました。改正を受け策定した手引きに基づき、周辺への悪影響が継続している空家への管理不全空家等の認定や指導、勧告を行ってまいります。なお、勧告を受けた管理不全空家等は、住宅用地に係る固定資産税や都市計画税の軽減措置の適用対象外となり、所有者などに対しより実効性のある改善の働きかけが可能となります。②長期間改善されず管理不全空家等に認定した件数は4件です。今後も、法令に基づき適切に対応してまいります。

宅配ボックス購入支援事業 補助金の復活を！



流山みらい 藤井 俊行

問 令和7年度に決定・実施した宅配ボックス購入支援事業補助金がわずか1年で終了した。ドライバー不足の負担軽減ができるだけでなく、置き配では破損や盗難、配達物が雨に濡れるといったさまざまな問題もあるため、復活すべきでは。

答 環境部長 令和7年度に実施した宅配ボックス購入支援事業補助金については、物品の再配達の機会を減少させることによる、配達車両からの二酸化炭素排出量削減のため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施したものです。令和7年度の実績としては、計57件の申請があり、3月19日受付分をもって予算額50万円に達したため、同補助金は終了しました。年間の二酸化炭素排出削減量は57世帯分で約238キログラムと見込まれ、一定の効果を上げたものと考えています。令和8年度は、昨年度の実施結果を検証する期間としており、令和9年度の実施に向けて前向きに検討してまいります。

千葉豪雨における災害対応体制について

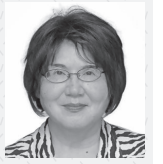


流政会 川本 大岳

問 令和8年8月13日の大雨により、市内では道路冠水および住家などの浸水被害が発生した。短時間の集中豪雨による内水氾濫から、市民の安全を確保し得る体制を構築するため、今回の経験を今後の災害対策にどのように活かしていくのか。

答 市民生活部長 今回の千葉豪雨については、当日関係した各課で初動体制や情報の共有、避難所開設の判断など一連の対応を整理し、何が機能して何が課題であったかについて検証を行いたいと考えています。今回、その後も大雨や地震がありましたが、そのたびに私を含め防災危機管理課内で対応について振り返りを行っており、情報発信や自主避難所の設置など、既に改善し取り組んでいるものもあります。今回の災害対応を含めて、常に検証・見直し・実行、そして再検証という、いわゆるPDCAサイクルを繰り返すことにより、本市の災害対応体制の充実強化を図っていきたいと考えています。

本市の医療体制は 十分か



楠山 栄子

問 ①東部・北部の病院新設計画はその後どうか。②小児科の企業等立地奨励金の成果は。③小児医療が偏在している認識はあるか。④団塊世代の後期高齢者化に伴う現訪問診療体制をどう評価するか。⑤訪問診療の市内開業を促す考えはあるか。

答 健康福祉部長 ①東部地域は、建設費高騰などで実現困難との申し出がありました。北部地域は、病院開設の土地が確保されておらず困難と捉えています。③地域的偏在があるとは認識していません。④訪問診療体制が不足している認識はありませんが、携わる方の負担軽減も含めた議論や、みとりの研修会などにより、在宅療養者への支援体制を整えています。⑤訪問診療クリニック誘致や市内開業促進施策の実施予定はありませんが、訪問看護師オンコール対応体制整備事業にて補助金を整備したところです。

経済振興部長 ②令和元年度から令和8年8月までに9件交付し、令和9年度までの予定を含めると、12件の見込みです。

公園と子どもの 遊び場について



清水 大

問 ①本市は公園をどのようなものと考えるか。国の調査では、公園はこどもが放課後や休日に過ごす重要な居場所としているが、本市の見解は。②こうのす台5号公園とこうのす台子どもの遊び場の雑草が腰程度にまで伸びた要因と管理体制は。

答 まちづくり推進部長 ①公園は、こどもに限らず、全ての市民の休息や散策、スポーツ、交流など、さまざまな活動を支える重要な都市施設として位置付けています。また、良好な都市環境の形成や地域コミュニティーの活動を支えるだけでなく、災害時の避難場所や防災拠点、生物多様性に寄与する場などとして、多様な機能を有する都市の重要な施設と考えています。②管理者が異なることにより除草時期が合わなかったことが、対応に時間を要した要因と考えています。今後は、こうのす台5号公園およびこうのす台子どもの遊び場の草刈りを一体で行うようにするなど、草刈り方法の改善について検討してまいります。

議員提出の可決議案

令和８年第３回定例会において可決された議員提出の議案（発議）は、次のとおりです。

◆発議第11号◆
主要地方道松戸野田線の流山市域における新川耕地の4車線化等の渋滞対策を求める意見書について

◆発議第12号◆
化学物質過敏症に関する対策強化を求める意見書について

◆発議第14号◆
核兵器禁止条約第1回締約国会議へのオブザーバー参加を求める意見書について

◆発議第18号◆
地域経済を支える小規模事業者等へのインボイス制度の影響把握を求める意見書について

◆発議第19号◆
義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

◆発議第20号◆
国における2027年度教育予算拡充に関する意見書について

◆発議第21号◆
流山市における小中学校給食費完全無償化に向けた千葉県および国への財政負担を求める意見書について

発議の内容については、
市議会ホームページをご覧ください。